



2024年6月4日
塩野義製薬株式会社

細菌感染症に対する治療薬の研究開発拠点を米国に設立 ~感染症の脅威への対応とパンデミックへの備えをグローバルで強化~

塩野義製薬株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役会長兼社長 CEO：手代木 功、以下「塩野義製薬」または「当社」）は、米国カリフォルニア州サンディエゴに、細菌感染症に対する治療薬の研究開発拠点（以下「Shionogi Qpex Lab」）を開設することを決定しましたのでお知らせいたします。Shionogi Qpex Lab は、米国の当社グループ会社 Qpex Biopharma, Inc.（本社：サンディエゴ、President & CEO：Michael Dudley、以下「Qpex 社」）の新たな創薬拠点として、2025 年春頃に開設される予定です。

薬剤耐性（Antimicrobial resistance、以下「AMR」）、すなわち抗菌薬に対する細菌の耐性獲得は人類が直面している世界的な公衆衛生上の脅威のひとつであり、緊急に対処が必要な世界規模の重要課題です^{1,2}。世の中のグローバル化が進み、世界中の人々の往来がしやすくなる中で、パンデミックのリスクもますます増加しています。一方で、新規抗菌薬の開発には莫大な費用が掛かり、開発に成功しても新たな耐性菌の出現を抑える適正使用の観点でその使用が制限されることから、抗菌薬の研究開発パイプライン数はグローバルで減少し続けています³。

Shionogi Qpex Lab は、複数のバイオテクノロジー企業や研究機関が集まる多機能エリアである、米国サンディエゴの SD Tech by Alexandria mega campus に開設されます。米国における Biotech の中心地の1つであるサンディエゴに抗菌薬の研究開発拠点を開設し、アカデミア、ベンチャー、研究機関や米国政府機関などのグローバルパートナーシップの活性化につなげることで、抗菌薬の研究開発力の強化と製品パイプラインの拡充を目指します。

SHIONOGI グループは、取り組むべきマテリアリティ（重要課題）として「感染症の脅威からの解放」を特定し、感染症のトータルケアの実現に向けた取り組みを進めております。当社グループは、グローバルの課題である COVID-19 や AMR の対策の成功に向け、人々の健康を守るために必要な感染症治療薬を、世界中の患者さまのもとにいち早くお届けできるよう、引き続き努力してまいります。

以上

【Qpex 社について】

Qpex 社は、薬剤耐性菌を標的とする新規抗菌薬の創薬・開発に焦点を当てた、感染症に強みを持つ製薬企業であり、2023 年に当社の米国グループ会社である Shionogi Inc.により、完全子会社化されました⁴。多様なβ-ラクタマーゼに対して広域阻害スペクトラムを有する、新規β-ラクタマーゼ阻害剤である xeruborbactam を創出し、AMR に対する強力な開発ポートフォリオを有しています。Qpex 社は、設立から 3 年間で、米国において 3 つの化合物の臨床試験を開始しています。Qpex 社の有する抗菌薬は、その開発を推進するための支援として、米国保健福祉省の事前準備・対応担当次官補局の一部門である生物医学先端研究開発局 (BARDA) から開発助成金を受領しています⁵。

Qpex 社の詳細については、www.qpexbio.com をご確認ください。

【AMR について】

薬剤耐性 (Antimicrobial resistance) は「サイレントパンデミック」と呼ばれ、人類が直面する世界的な公衆衛生上の脅威のひとつであり、緊急に対処が必要な世界規模の重要課題です^{1,2}。2019 年には、AMR により世界中で 127 万人が死亡したと推定されています⁶。国際的な連携により対策を講じなければ、2050 年までに年間 1,000 万人以上が命を落とす問題に発展し、世界経済に与えるインパクトは累積で 100 兆米ドルに及ぶとの予測がなされています⁷。

当社の AMR に対する取り組みについては、[こちら](#)をご覧ください。

参考：

1. [Antimicrobial resistance \(who.int\)](https://www.who.int/antimicrobial-resistance)
WHO. Antimicrobial resistance. Who.int. Published October 13, 2020.
2. WHO Bacterial Priority Pathogens List, 2024. Accessed May 24, 2024. Available at: <https://iris.who.int/bitstream/handle/10665/376776/9789240093461-eng.pdf?sequence=1>
3. Dheman D, Mahoney N, Cox E.C, Farley J.J, Amini T, Lanthier M.L. An Analysis of Antibacterial Drug Development Trends in the United States, 1980–2019, Clinical Infectious Diseases, 73(11): e4444-e4450. December 2021. <https://doi.org/10.1093/cid/ciaa859>.
4. [プレスリリース：2023 年 6 月 26 日](#) 米国 Qpex Biopharma 社の完全子会社化に関するお知らせ
5. [プレスリリース：2024 年 5 月 31 日](#) 米国 Qpex Biopharma 社、AMR 治療薬のポートフォリオの進展に関して米国 BARDA より 10 百万ドルの追加助成金を受領
6. Antimicrobial Resistance Collaborators. Global burden of bacterial antimicrobial resistance in 2019: a systematic analysis. Lancet 2022; 399: 629–55
7. [160525_Final_paper_with_cover.pdf \(amr-review.org\)](#)
O'Neill J. 'Tackling Drug-Resistant Infections Globally: Final Report and Recommendations'. Review on Antimicrobial Resistance. May 2016.

[お問合せ先]

塩野義製薬ウェブサイト お問い合わせフォーム：<https://www.shionogi.com/jp/ja/quest.html#3>